



やさしさとふれあいの西東京に暮らし まちを楽しむ



西東京

主な内容

- ひとり親家庭等医療費助成制度... 2
- 11月23日(祝) 各種サービス停止... 3
- 胃がん検診 3期募集... 4
- おいしさいっぱい! スタンプラリー... 6
- 下野谷遺跡 国史跡指定記念シンポジウム...10

No.370
平成27年(2015)
11/15

市役所代表番号 ☎042-464-1311
発行/西東京市
編集/企画部秘書広報課 〒188-8666 東京都西東京市南町5-6-13
配布/シルバー人材センター ☎042-425-6611

詳細はホームページで [西東京市Web](http://www.city.nishitokyo.lg.jp/) 検索
市ホームページ <http://www.city.nishitokyo.lg.jp/>
携帯電話から <http://www.city.nishitokyo.lg.jp/mobile/>



みんなが生きやすいまちへ

障害者週間

12月3日(木)～9日(水)

皆さんに障害者問題について知ってもらい、考えてもらうための期間です。
障害は、事故や病気などによって誰にも生じ得ます。その種類も多種多様で、外見からは分からないものや理解しづらいものもあります。
障害による不自由さはあっても、周囲の理解や配慮があればできることも少なくありません。
障害への理解を深めるために、各種講座・イベントを開催しますので、ぜひご参加ください。
◆障害福祉課(☎042-438-4033・FAX042-423-4321)



行ってみよう! 西東京市障害者団体の紹介 & 手作り品の販売

時 12月4日(金)午前11時～午後4時
場 アスタビル2階センターコート

内 市内障害者団体の活動内容や作品展示、障害者福祉施設・学校に通う方たちの手作り品の販売

□主な出品 お菓子(クッキー・パウンドケーキ・パン)・つまようじ入れ・マグネット・陶器・紙すきはがき・しぼり染めタオル・布ぞうりストラップ・朝採り野菜など



新鮮な朝採り野菜



かわいい布ぞうりストラップ



溶岩窯の遠赤外線焼上げたパン



昨年の様子



陶器のストラップ

講演会 地域で共に生きる

～障害者差別解消法を学ぼう～

時 12月9日(水)午前10時30分～正午
場 保谷こもれびホール

定 250人(申込順)

申 11月30日(月)までに、電話・ファクスで、住所・氏名・電話番号・質問事項を添えて、障害福祉課へ



講師：綿 祐二さん(日本福祉大学教授)

障害者差別解消法は、誰もが「障害を理由とする差別の解消の推進」に努めることを定めた法律で、平成28年4月に施行されます。

毎年大好評の綿祐二さんが分かりやすく解説します。 ※手話通訳あり

平成26年の講演会の感想

障害者の家族だけでなく、たくさんの人に聞いてもらいたい。

感動しました、素晴らしかった!

具体的で分かりやすかった。

涙が出ました、また聞きたいです。子どもとの将来を、真剣に考えることができました。

市では日頃から次のような障害者支援を行っています

障害者サポーター養成講座

障害者サポーターになって支援の輪を広げませんか?

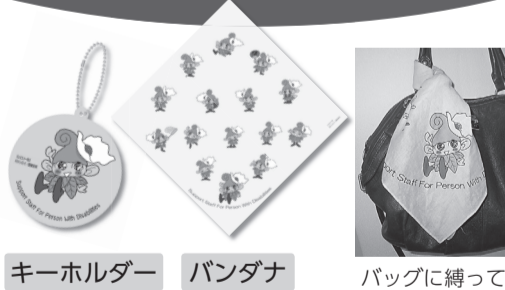
ヘルプカード・ヘルプマークについて説明します。皆さんのちょっとした手助けが、誰かの安心につながることを知ってください。

時 11月28日(土)午後2時(45分程度)

場 障害者総合支援センター フレンドリー

申 前日までに、電話・ファクスで、氏名・電話番号を添えて ☎へ(空きがあれば当日参加も可)
※参加者にはサポーターの証しであるサポートバンダナとキーホルダーを差し上げます。
☎社会福祉法人さくらの園・カノン(☎042-452-7062・FAX042-452-3782)

手助けする人(障害者サポーター)



キーホルダー

バンダナ

バッグに縛って

手助けが必要な人(障害のある人)



ヘルプカード

首から下げて

障害者の味方 ヘルプマーク



保谷庁舎第1駐車場



はなバス車内

□ヘルプマークとは

外見からは障害があることが分かりにくい方たちが周囲からの配慮や援助を受けやすくするために東京都が作成したマークです。

□ヘルプマークの普及に向けた市の取り組み

- ヘルプマークが記載された「ヘルプカード」の配布(障害福祉課窓口にて)
- コミュニティバス「はなバス」車内でのステッカー掲示
- 市役所駐車場でのマーク所有者のための駐車スペース確保など